

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

22,463

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

4,300

人

利用者の1日の平均労働時間数

5

時間

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

25,605,369

円

利用者に支払った賃金総額

22,020,496

円

収支

3,584,873

円

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

28,239,014

円

利用者に支払った賃金総額

22,052,037

円

収支

6,186,977

円

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額

円

利用者に支払った賃金総額

円

収支

円

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている 

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている 

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている 

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている 

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている 

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている 

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている 

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている 

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している

②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。

※研修名：「アセスメントの視点と活用」  
研修講師：東京職業センター 森氏  
実施日：令和6年2月14日他  
受講者数：16人

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

※研修、学会等名：「就労につながる進学先」  
実施日：令和5年11月6日  
発表テーマ：自立と社会参加を目指した進路の選び方について。

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※他の事業所名：アイエスエフネットベネフィット  
実施日：令和5年7月3日  
参加者数：1名

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

※商談会等名：港区マルシェ  
主催者名：港区障害者福祉課、明治安田生命  
日時：令和5年11月7日  
内容：民間企業と地域の福祉施設による合同販売促進会

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している

⑥当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日：令和元年10月24日  
人事評価制度の対象職員数：16人  
うち昇給・昇格を行った者：16人  
当該人事評価制度の周知方法：制度導入にあたり対象者への説明会実施

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している

⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～月 日  
就業時間  
職務内容

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日：令和4年3月28日  
第三者評価機関：株式会社日本生活介護

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日  
規格等の内容

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日